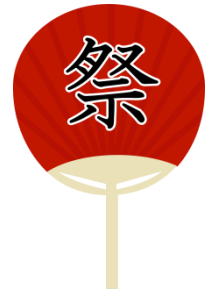


寅さん歩 その 11

江戸・東京の祭-60

(新しい祭-17)



平野 武宏

[藝祭 2017 神輿パレード]

東京藝術大学 上野キャンパス・上野公園

最寄駅 上野駅(公園口)



平成 29 年 (2017 年) 9 月 8 日
上野公園をお散歩中に遭遇しました。「寅さん歩の話題は道端にあり」とは本当ですね。

東京藝術大学の学園祭「藝祭 2017」は 9 月 8 日(金)～10 日(日)に開催されました。その幕開けの伝統の神輿パレードだそうです。

神輿というよりも「奇妙な張りぼてだ!」と呟いた寅次郎でした。

芸術家の卵の 1 年生が 1 年かけて製作した専攻別の 8 基が上野公園をサンバのリズムの楽隊を先頭に練り歩きます。ユニークな発想の神輿です。



写真の下は製作者達の専攻を記載。



工芸・楽理



建築・声楽



芸術学・弦楽器



彫刻・管楽器・ピアノ
（「上野文化の杜」賞 受賞）



日本画・雅楽
（「上野文化の杜」賞 受賞）



デザイン・作曲



先端芸術表現・音楽環境創造



チェンバロ・オルガン
打楽器・油画・指揮

8日は通り過ぎただけだったので、9日に再度、学園祭を訪問しました。
上野公園噴水広場から学校のある会場までは「アートマーケット」が立ち並び、生徒たちの作品が販売されていました。



構内には昨日の神輿が展示されていて、前にはケースに入ったミニチュアがありました。繊細さに感心しました。
パレードを見逃した方は学園祭の期間に訪問されると作品が見られます。
パレードでは訳が分からなかった2点の作品(写真下)が確認出来ました。

構内の建物内は人で混雑、芸術センスの乏しい寅次郎、失礼して、お似合いのアメ横方面に向かいました。





次回は江戸・東京の祭(江戸らしい祭り)です。

平野 寅次郎 拝